

## 2026年4月1日(水)より東京スカイツリー®の入場方法が変わります

### 新サービス開始のお知らせ！スマートフォンをかざして展望台へ入場

#### スムーズにご入場いただける環境を整え、展望台入場前の期待感も醸成します

東武タワースカイツリー株式会社

東京スカイツリーを運営する東武タワースカイツリー（本社：東京都墨田区）は、施設の利便性およびお客さま満足度の向上を目的に、2026年4月1日（水）より、東京スカイツリーの展望台入場方法を変更します。

お客さまが、よりスムーズにご入場いただける環境を整えるとともに、展望台入場前の期待感を醸成し、更なる施設の価値向上に努めてまいります。

#### 【ポイント】

##### 1. Web購入等でダイレクトに展望台入場

これまでは、Web等で入場券をご購入のお客さまは、発行された引換用二次元コードを用いてチケットカウンターで紙の入場券を受け取り、入場ゲートにかざしてご入場いただいていた。

2026年4月1日（水）より、Web等で入場券を購入されたお客さまは、スマートフォン等に表示された二次元コードで、ダイレクトにご入場いただけるようになります。



△新入場ゲートと二次元コード読取時（イメージ）

##### 2. スムーズでわかりやすい動線変更

Web等で入場券を購入されたお客さまがダイレクトに入場できるようになることに伴い、東京スカイツリー4階の入場動線を変更します。北エントランスを同日より常時開放し、お客さまの出入りが可能となり、あわせて、入場ゲートに近い西側にあるチケットカウンターを東側に移設し、スムーズでわかりやすい入場動線に変更します。

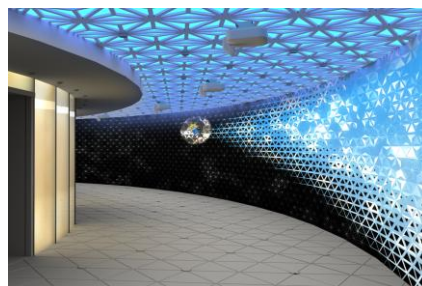


△新チケットカウンター（イメージ）

##### 3. 「天望シャトル」前の演出導入

「天望シャトル（展望台行きエレベーター）」前では、展望台に入場する前の高揚感を演出するコンテンツを上映します。

さらに、「天望シャトル」横にディスプレイを新たに設置し、国内外すべてのお客さまにわかりやすいご案内を表示することで、円滑にお客さまを誘導します。



△「天望シャトル」前 壁面（イメージ）

東京スカイツリーは、今後も国内外問わずすべてのお客さまにとって快適にご利用いただける施設づくりに取り組むことで、施設の価値向上に努めます。さらに、世界に誇れるランドマークとして、喜び、楽しさ、感動をお届けできる魅力ある施設になるよう、邁進してまいります。

詳細は別紙のとおりです。

以上

## 1. Web購入等でダイレクトに展望台入場

これまでは、Web等で入場券をご購入のお客さまは、発行された引換用の二次元コードを用いてチケットカウンターで紙の入場券を受け取り、入場ゲートにかざしてご入場いただいていたいました。

2026年4月1日（水）より、Web等で入場券を購入されたお客さまは、発行された二次元コードで入場できるようになり、チケットカウンターで引き換える必要がなく、よりダイレクトにご入場いただけるようになります。

<2026年3月31日まで>

Web等で購入

チケットカウンターにて  
紙の入場券に引き換え

紙の入場券を入場ゲートに  
かざして入場

<2026年4月1日から>

Web等で購入

二次元コードを  
スマートフォンなどで  
かざして入場



△新入場ゲートと二次元コード読取時（イメージ）

## 2. スムーズでわかりやすい動線変更

Web等でご購入のお客さまがダイレクトに入場できるようになることに伴い、東京スカイツリー4階の入場動線を変更します。北エントランスを同日より常時開放し、各エントランスからお客さまが出入りが可能となります。あわせて、入場ゲートに近い西側に設置されているチケットカウンターを、東側に移設します。

これにより、お客さまがよりスムーズにご入場いただくことが可能となり、快適に施設をご利用いただけるようになります。

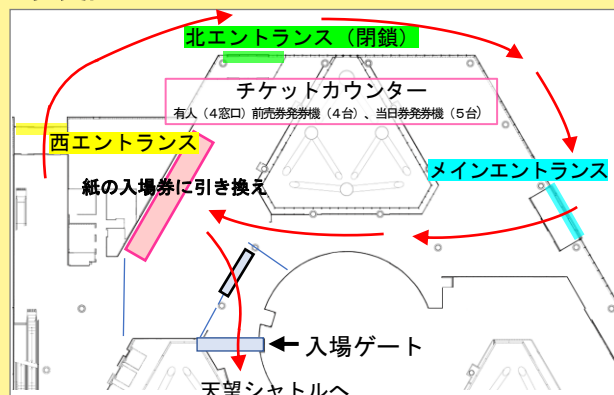


△新チケットカウンター（イメージ）

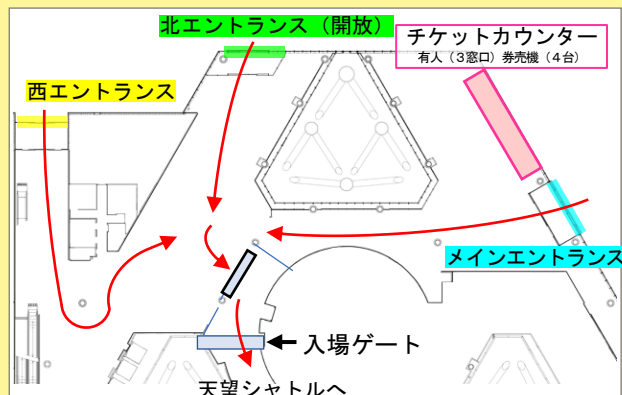
## ★ 東京スカイツリー 4階の入場方法について

Web等で入場券を購入されたお客さまは、各エントランスから、よりスムーズにご入場いただけます。

<変更前>



<変更後>



※繁閑により、お客さま動線を変更する場合がございます。

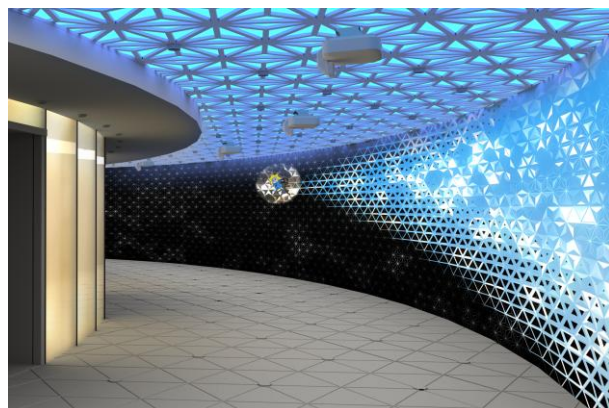
### 3. 「天望シャトル」前の演出導入

これからご覧いただく眺望をより楽しんでいただけるよう、東京スカイツリー4階「天望シャトル（展望台行きエレベーター）」前の壁面（横幅 約43メートル、高さ 約3メートルの範囲）に、7台のプロジェクターを使用して、東京スカイツリーの特徴や展望台から見える景色、東京スカイツリー公式キャラクター ソラカラちゃんのアニメーションなど、4種類のコンテンツ（1～7分間）を混雑状況にあわせてランダムに投影し、展望台入場前の高揚感を演出します。

また、「天望シャトル」横にディスプレイを新たに設置し、展望台へ向かうエレベーターの特徴や天望回廊までのご案内について、国内外問わず、すべてのお客さまにわかりやすい表示をすることで展望台入場前の期待感を醸成するとともに、円滑な誘導につなげます。



△導入前の「天望シャトル」前



△①「天望シャトル」前 壁面（イメージ）



△②「天望シャトル」横ディスプレイ（イメージ）

#### ■「天望シャトル」前壁面の演出（概要）

- ・投影場所：「天望シャトル」前壁面  
横幅 約43メートル、高さ 約3メートル
- ・投影方法：天井に設置した7台のプロジェクターより投影
- ・演出内容：4種類のコンテンツ（1～7分間）
  - ー東京スカイツリーのイベント情報などの紹介
  - ー展望台から見える景色の紹介
  - ー東京スカイツリーの豆知識の紹介
  - ー東京スカイツリーに関係する日本の文化の紹介

※混雑状況に合わせて、ランダムに投影

**2026年4月1日（水）より、チケット購入が最大3か月先まで可能となります。**

現在1か月先まで購入できるチケットが、最大3か月先まで購入できるようになります。4月1日（水）～5月31日（日）までのチケットは3月2日（月）12：00から購入可能となります。

チケット購入ページ：<https://www.tokyo-skytree.jp/ticket/individual/>

以上

【一般の方のお問い合わせ】

東京スカイツリーコールセンター TEL 0570-55-0634（10：00～18：00）